

これだからやめられない！創造するヒントが感動が満載！

7月20日
刊行予定！

有機合成化学協会
創立80周年記念出版

ドラマチック 有機合成化学 感動の瞬間1000

第一線で活躍する有機化学者たちが、研究における前人未到の感動と興奮の瞬間を綴り、次世代の有機合成を志す学生や若い研究者たちへと夢をつなぐ。研究者の哲学があなたを刺激する。

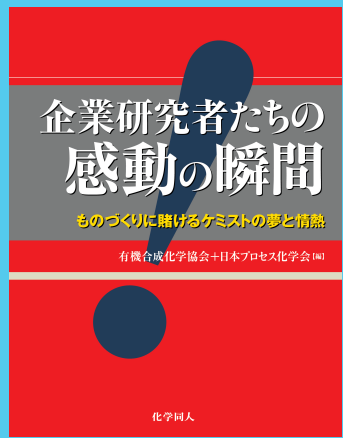
有機合成化学協会 編

B5版・224頁 定価：2970円
ISBN978-4-7598-2336-3

関連
図書



234頁 定価：3080円



240頁 定価：3850円

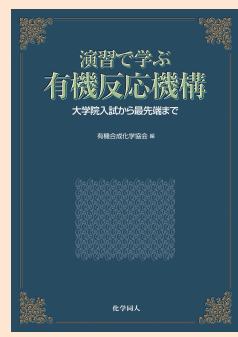


- 1 永木 愛一郎 (北海道大学) 中間体を自在に操り、高速な有機合成化学を
- 2 栢野 明生 (エーザイ株式会社) エリブリン第2世代合成プロセスへの挑戦
- 3 西山 章 (株式会社カネカ) 光学分割法もまだ捨てたもんじゃない
- 4 大高 章 (徳島大学) 「失敗の言語化」が拓いたリバイバル研究
- 5 大東 篤 (アステラス製薬株式会社) 新薬候補群の共通中間体 trans-3,4-二置換ピロリジンの合成研究
- 6 野沢 大/二村 彩 (大正製薬株式会社) 短半減期型オレキシン受容体拮抗薬の創出
- 7 垣内 史敏 (慶應義塾大学) 不活性炭素-水素結合の触媒的官能基化法の開発
- 8 平井 剛 (九州大学) 擬天然物・擬複合糖質を創りだす
- 9 伊藤 肇 (北海道大学) 銅 (I) 触媒ホウ素化からメカノケミカルへ
- 10 横尾 晴之 (三井化学株式会社) FI触媒の開発とその応用
- 11 石川 勇人 (千葉大学) インドールアルカロイド生合成共通中間体セロガニンの全合成
- 12 辻 勇人 (神奈川大学) 並んだ！ 流れた！ 光った！
- 13 依光 英樹 (京都大学) 不飽和スルホニウムカチオンのシグマトロピー転位
- 14 徳山 英利 (東北大学) インドールアルカロイドハプロファイチンの全合成
- 15 上野 裕明 (田辺三菱製薬株式会社) 天然物合成から始まる創薬
- 16 大宮 寛久 (京都大学) 製薬企業とアカデミアがタッグ
- 17 有本 博一 (東北大学) 選択的オートファジー機構にもとづく創薬技術：AUTACS
- 18 大栗 博毅 (東京大学) しぶとく七転八起して“RE-search”をしよう！
- 19 佐治 木弘尚 (岐阜薬科大学) アミンはPd/Cの触媒毒それとも活性化剤？
- 20 忍久 保洋 (名古屋大学) 反応開発から構造有機への転位
- 21 磯部 寛之 (東京大学) ナノカーボンと有機合成化学
- 22 江口 久雄 (東ソー・ファインケム株式会社) ノーバ賞技術の改良と社会実装
- 23 鳶越 恒 (九州大学) 金属錯体と光触媒の融合
- 24 中村 達 (東北大学) O-プロパルギルオキシムの触媒的骨格転位反応
- 25 鷹谷 絢 (東京工業大学) 収率 0% = no reaction？
- 26 山口 潤一郎 (早稲田大学) 二種類の結合を交換する？ 異種結合交換反応
- 27 市川 淳士 (筑波大学) 遷移金属による C-F 結合の活性化
- 28 友岡 彦彦 (九州大学) 意図的展開：アセタールの化学から
- 29 田中 克典 (東京工業大学) 生体内で働く遷移金属触媒の開発
- 30 石原 一彰 (名古屋大学) オンリーワンといえるようなテーラーメイド触媒の開発を目指して
- 31 戸嶋 一敦 (慶應義塾大学) グリコシル化反応の開発物語
- 32 長澤 和夫 (東京農工大学) グアニジンアルカロイド類の合成
- 33 瀧宮 和男 (東北大学) C₈-BTBTの「再」発見
- 34 大森 建 (東京工業大学) カルタミンの合成における試行錯誤
- 35 田中 健 (東京工業大学) 触媒的不斉 [2+2+2] 付加環化反応の開発
- 36 藤田 健一 (京都大学) 酸化剤を使わずにアルコールの酸化を達成する触媒の開発
- 37 伊丹 健一郎 (名古屋大学) 世界初のカーボナノバルトの合成
- 38 和田 健二 (富士フィルム株式会社) 連続フロー合成法の実用化研究
- 39 深瀬 浩一 (大阪大学) 自然免疫研究への貢献
- 40 萩谷 弘寿 (住友化学株式会社) シアン化合物を用いないメチオニンヒドロキシアナログ新製法開発
- 41 河合 孝治 (東レ株式会社) 新規オピオイド医薬の創出
- 42 難波 康祐 (徳島大学) 新規蛍光分子 1,3a,6a-トリアザペンタレンの発見
- 43 大江 浩一 (京都大学) 運鈍根で挑んだ有機活性種の化学
- 44 佐々木 誠 (東北大学) 海洋ポリ環状エーテル天然物 カリブ海型シガトキシンの合成研究
- 45 齋藤 守 (大阪大学) ノックは不要
- 46 安倍 学 (広島大学) 位置および立体選択的なオキセタン合成の挑戦
- 47 中村 正治 (京都大学) 行き当たりばったりで見つけた反応を二つほど (仮題)
- 48 寺田 真浩 (東北大学) 秋山・寺田触媒の開発
- 49 中田 雅久 (早稲田大学) 天然物合成は挑戦の連続：さあ、あの山に登ろう！
- 50 内山 真伸 (東京大学) 基礎研究のすゝめ
- 51 塚崎 雅雄 (中外製薬株式会社) ニトロ基脱離を伴う連続 SNAr 反応による四環性ベンゾフラン合成
- 52 澤村 正也 (北海道大学) 金との出会い
- 53 井上 将行 (東京大学) 巨大複雑天然物の全合成経路を構築する
- 54 杉野 道紀 (京都大学) バラジウムを不斉源とする不斉反応の実現
- 55 袖岡 幹子 (理化学研究所) バラジウムエノラートを鍵とする触媒的不斉反応の開発
- 56 新藤 充 (九州大学) イノラートの発掘と開眼
- 57 金井 求 (東京大学) アミロイドの触媒的酸化分解反応
- 58 吉戒 直彦 (東北大学) インドール合成から超原子価ヨウ素の化学へ
- 59 西澤 直城 (日産化学株式会社) 新規液相ペプチド合成法 SYNCOSOL® の開発
- 60 柴田 哲男 (名古屋工業大学) サリドマイドとフッ素化学
- 61 横島 聡 (名古屋大学) 天然物の全合成研究
- 62 松原 誠二郎 (京都大学) 60の手習い
- 63 山口 茂弘 (名古屋大学) σ* - π* 共役からひろがる化学
- 64 松永 茂樹 (北海道大学) > 100万回転を実現する堅牢かつ高活性なキラル触媒の創出
- 65 山子 茂 (京都大学) 歴史は繰り返される
- 66 布施 新一郎 (名古屋大学) N-メチル化ペプチドのマイクロフロー合成法開発
- 67 眞鍋 史乃 (星薬科大学・東北大学) ピラノシド異性化反応：常識ではないグリコシド立体化学制御
- 68 千葉 俊介 (南洋理工大学) 続 実験のなかからの掘りだし物
- 69 斎藤 進 (名古屋大学) カルボン酸の触媒的水素化への遥かなる道で女神が微笑む
- 70 依馬 正 (岡山大学) 二官能性ポルフィリン金属錯体触媒の開発
- 71 佐藤 隆章 (慶應義塾大学) 博士研究員からはじまるアミド基への求核付加反応
- 72 秋山 隆彦 (学習院大学) キラルプレンステッド酸触媒の開発
- 73 柴田 高範 (早稲田大学) イリジウム触媒に魅せられた有機化学者の 20 年をふりかえる
- 74 大嶋 孝志 (九州大学) 触媒的な化学選択性逆転法の開発
- 75 大井 貴史 (名古屋大学) ストライク選択的高活性自殺発芽剤の発見
- 76 荒井 孝義 (千葉大学) Solid-phase catalysis/CD HTS の開発
- 77 土井 隆行 (東北大学) 嬉しい！ myself で骨格を構築できた喜び
- 78 大熊 毅 (北海道大学) ケトンの高活性不斉水素化触媒を求めて
- 79 須貝 威 (慶應義塾大学) 齢をとっても、酵素触媒合成実験から感動と喜び
- 80 畠山 琢次 (京都大学) タンデムヘテロ Friedel-Crafts 反応の開発
- 81 近藤 輝幸 (京都大学) ルテニウム錯体の多彩な触媒機能に魅せられて
- 82 品田 哲郎 (大阪公立大学) 超微量天然物の構造決定
- 83 大石 徹 (九州大学) アンフィジノール 3 の構造改訂と全合成
- 84 山田 徹 (慶應義塾大学) 運命のクロロホルム
- 85 村井 利昭 (岐阜大学) C=S 基が基軸となる反応から蛍光発光化合物開発へ
- 86 砂塚 敏明 (北里大学) インドールアルカロイド、マジンドリンの全合成
- 87 大村 智通 (京都工芸繊維大学) ヒドロホウ素化の常識を打ち破る！
- 88 西川 俊夫 (名古屋大学) フグ毒テトロドキシンの全合成
- 89 青山 互 (高砂香料工業株式会社) 企業研究のなかで出会えた感動
- 90 黒山 恭規 (塩野製薬株式会社) 物性・安定性に課題のある原薬を造りきる力
- 91 松村 靖 (AGC 株式会社) 緑内障治療薬タマルプロストの開発と工業化
- 92 西原 康師 (岡山大学) 炭素-炭素単結合の開裂を伴うオレフィンへの付加反応の開発
- 93 中尾 佳亮 (京都大学) ニトロベンゼンのクロスカップリング反応
- 94 若林 仁昭 (東京大学) アンモニア生成反応のブレイクスルー
- 95 岩田 好治 (東北大学) 香月-Sharpless 不斉エポキシ化反応からの贈り物
- 96 竹本 佳司 (京都大学) 三人寄れば文殊の知恵
- 97 中村 嘉孝 (第一三共株式会社) 不斉有機触媒を用いるミロガバリンの合成プロセス開発
- 98 藤本 ゆかり (東北大学) Hayashi-Jorgensen 触媒の開発
- 99 藤木 仲二 (慶應義塾大学) 選択的リン酸化を用いたイノシトールリン脂質類の合成
- 100 侯 召民 (理化学研究所) 偶然な「出会い」を大切に

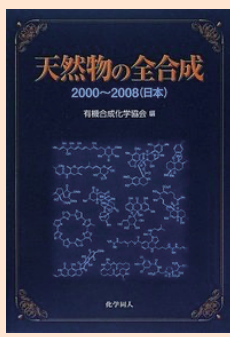


関連図書

有機合成化学協会編集による好評発売中の既刊書



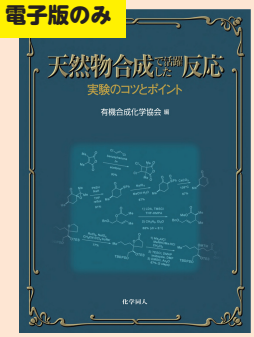
280頁 定価：4,180円



288頁 定価：6,050円



272頁 定価：4,620円



224頁 定価：4,180円

